

〒101-0051 千代田区神田神保町 1-3-5 富山房ビル6階 TEL: 03-5244-5975

FAX: 03-5244-5976

# 『映画をめぐるディアローグ』

## ゴダール／オフェルス全対話

ジャン＝リュック・ゴダール／マルセル・オフェルス著

序文＝ヴァンサン・ロヴィ／アンドレ・ガジュ

後記＝ダニエル・コーン＝ベンティット／福島勲訳

本体2,200円＋税 四六判並製 168頁

ISBN: 978-4-924671-54-6 C0074

映画をめぐる  
ディアローグ  
ゴダール／オフェルス全対話  
Dialogues  
sur Le cinéma



知らぬ間に周縁化してしまうゴダールは、その点においてマックス・オフェルスの正統的な弟子である。そのゴダールが、マックスを父に持ちながら周縁化することを知らない実子マルセルと、いつの間にか『忘れじの面影』や『たそがれの女心』を論じてしまうという、行違っていながらも感動的な対話。必読である！

蓮實重彦

読書人

「知らぬ間に周縁化してしまうゴダールは、その点においてマックス・オフェルスの正統的な弟子である。そのゴダールが、マックスを父に持ちながら周縁化することを知らない実子マルセルと、いつの間にか『忘れじの面影』や『たそがれの女心』を論じてしまうという、行違っていながらも感動的な対話。必読である！」

蓮實重彦（映画評論家）

映画監督ジャン＝リュック・ゴダールと映画監督マルセル・オフェルスが映画について行った二回の対談を採録。ゴダールは、ヌーヴェル・ヴァーグの旗手として活躍し、マルセルは『悲しみと哀れみ』で、ナチス・ドイツ占領下のクレルモン・フェランという町（フランス）に着目し、それまで対独協力をなかつたことにしていたフランス共和国に、その忘却していた過去をつきつけ、歴史的な態度変更を促すことになった。それは映像というものが持つ歴史を動かす力を明らかに示すものであった。

◆◆事前予約受付中！【9月22日（木）受注締切】◆◆

電話・電子メールでのお問い合わせ、ご発注も受け付けております。03-5244-5975 info@dokushojin.co.jp

■2022年10月4日（火）に取次搬入（トーハン・日販・楽天）します。

■ご発注がない場合、取次様からの送品の有無はお約束できませんので、ぜひこの機会にご注文ください。

番線印	株式会社読書人 受注短冊	ご注文数
	映画をめぐるディアローグ ゴダール／オフェルス全対話 ジャン＝リュック・ゴダール／マルセル・オフェルス著 福島勲訳 本体：2,200円＋税 ISBN:978-4-924671-54-6	冊
	電話番号	— —
	FAX	— —
	ご担当者様名	

FAX 03-5244-5976 までご予約お待ちしております！